

公設児童クラブの運営体制について (調査等結果の報告)

令和8年2月9日

(1) 運営委員会等への調査

【期間】令和7年11月5日～12月19日

【対象】公設児童クラブの運営主体 45ヶ所

(2) 支援員等へのアンケート

【期間】令和7年11月5日～12月5日

【対象】支援員及び補助員など働く職員 約1,100人

(3) 利用者へのアンケート

【期間】令和7年11月5日～12月5日

【対象】通年利用の児童とその保護者 約4,700組

(4) 民間事業者へのサウンディング型市場調査

【期間】令和7年11月5日～12月12日

【対象】他自治体での実績や本市事業への参画意向をもつ法人又は団体

(1) 運営委員会等への調査

【対象】公設児童クラブの運営主体(運営委員会等) 45ヶ所

【項目】

1. 運営主体(運営委員会等)について

- (1) 現在の体制で、業務量や負担についてどう思うか
- (2) 現在の体制で、今後も役割を果たすことができると思うか
- (3) 今後5年程度、運営委員の成り手を確保できると思うか

2. 支援員等について

- (1) 支援員等の雇用に関し、定年制を設けているか
- (2) 支援員等について、現在、必要な人数を順調に確保できているか
- (3) 支援員等確保について、今後、不安に思うか

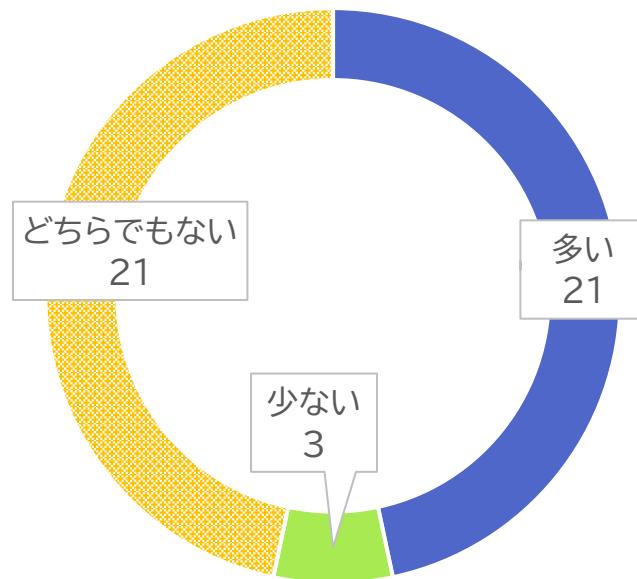
3. 今後の運営について

- (1) 現在の体制で、5年後まで運営を継続できるか
- (2) 現在の体制を継続するためには何が必要なことか
- (3) 運営主体の変更を検討することについて、現時点で希望しますか

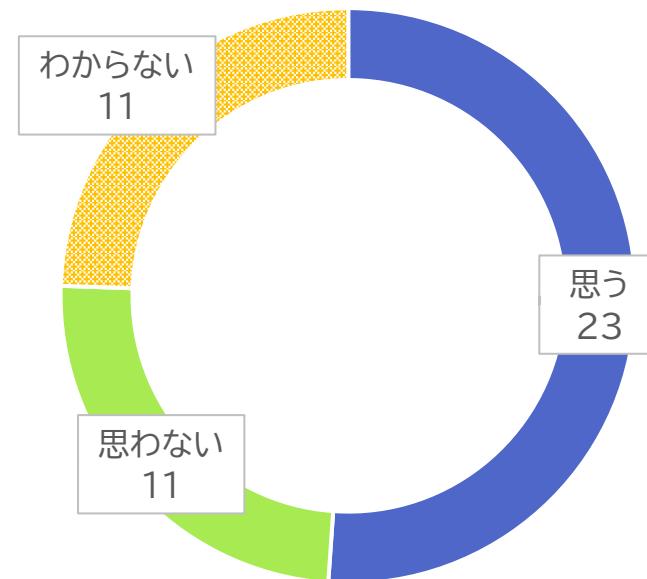
4. 自由意見

1. 運営主体(運営委員会等)について

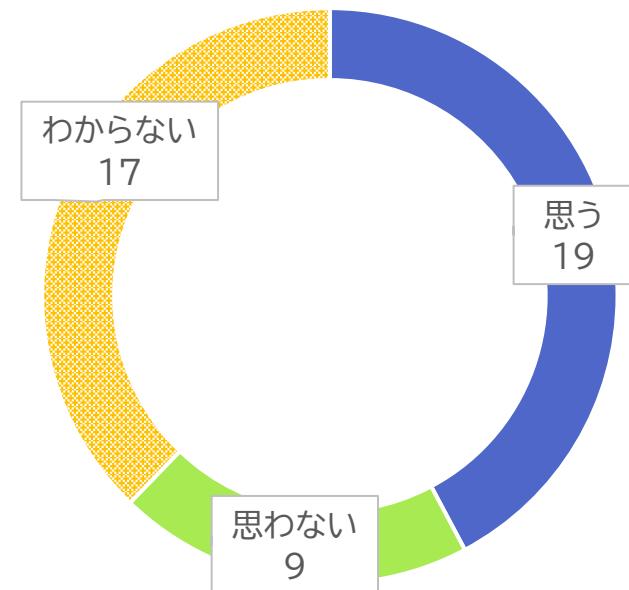
(1) 現在の体制で業務量や負担をどう思うか



(2) 現在の体制で今後も役割を果たすことができると思うか



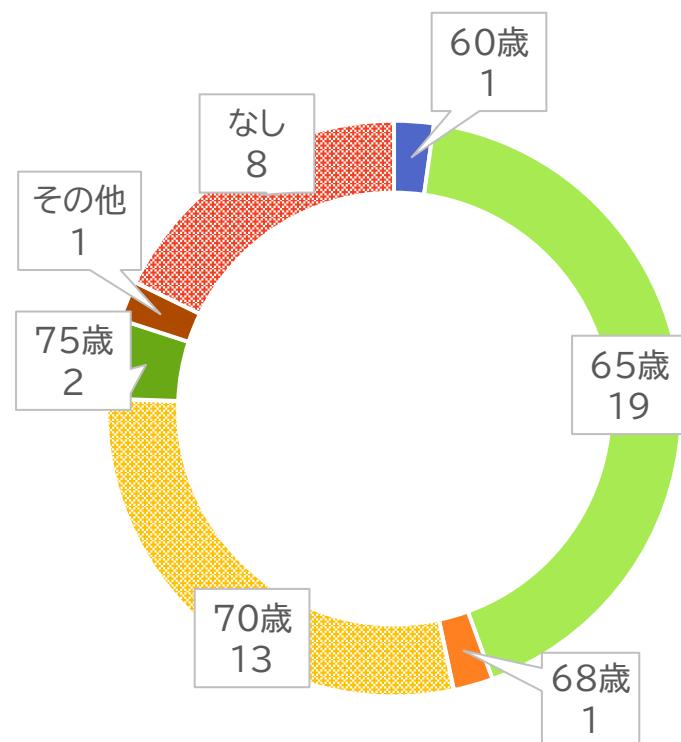
(3) 5年程度、運営委員の成り手を確保できると思うか



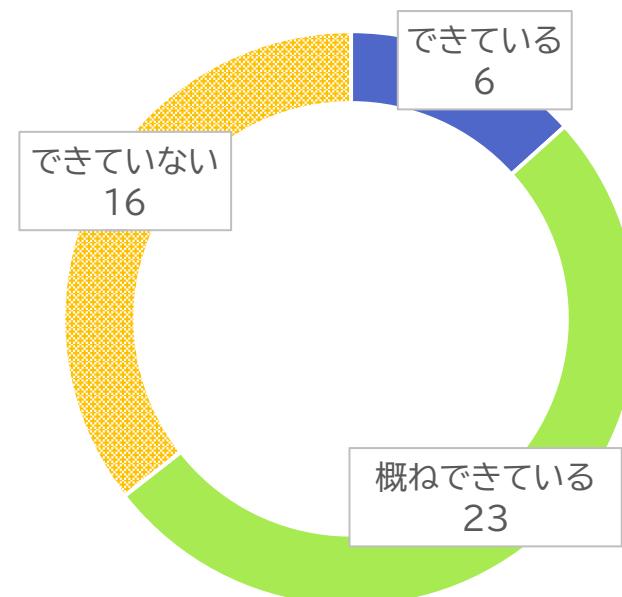
- (2) 1/4程度が、現在の体制で、役割を果たすことが難しいと回答
- (3) 半数以上が運営委員の確保ができるか「思わない・わからない」と回答

2. 支援員等について

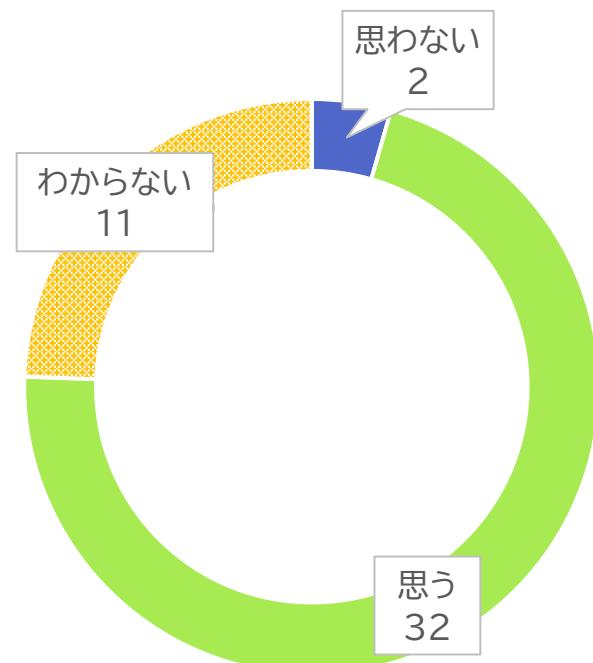
(1) 定年について



(2) 現在、必要な人数を順調に確保できているか



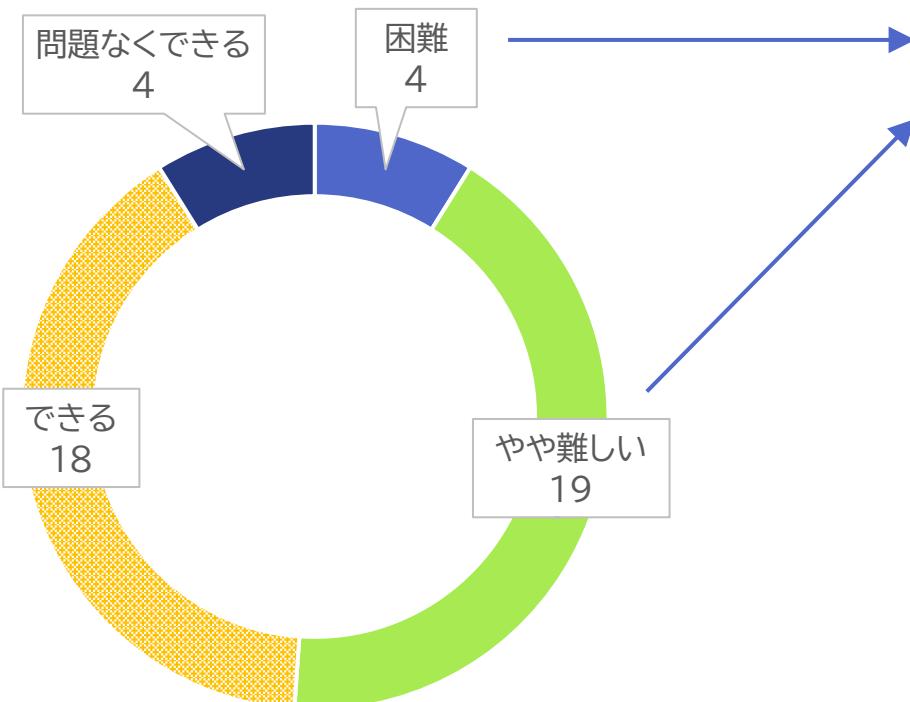
(3) 支援員の確保を今後、不安に思うか



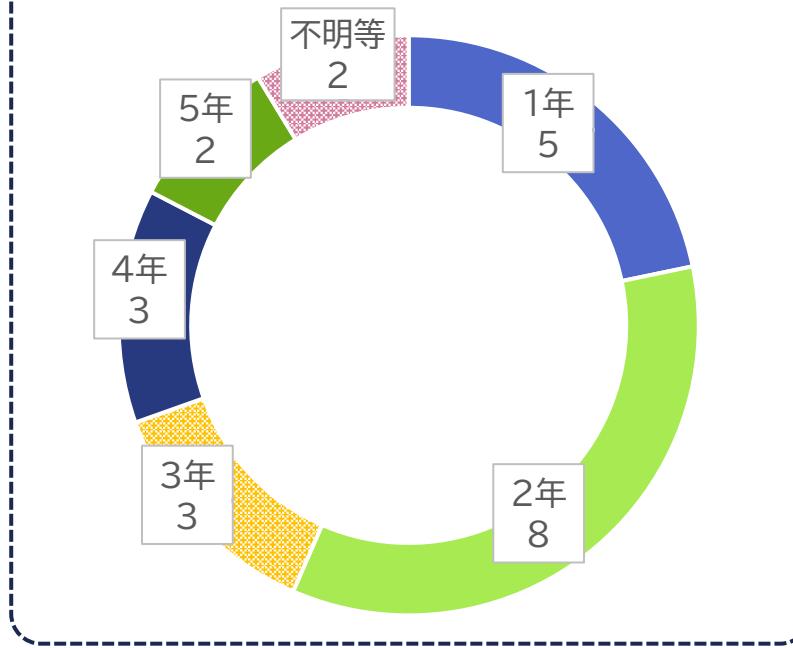
- 多くが定年を設けており、今後、定年退職による人員不足など、現在は確保できているが、将来は不安に感じるという意見が多い。

3. 今後の運営について

(1) 現在の体制で、5年後まで運営を継続できるか



『困難』・『やや難しい』の場合 継続できそうな年数

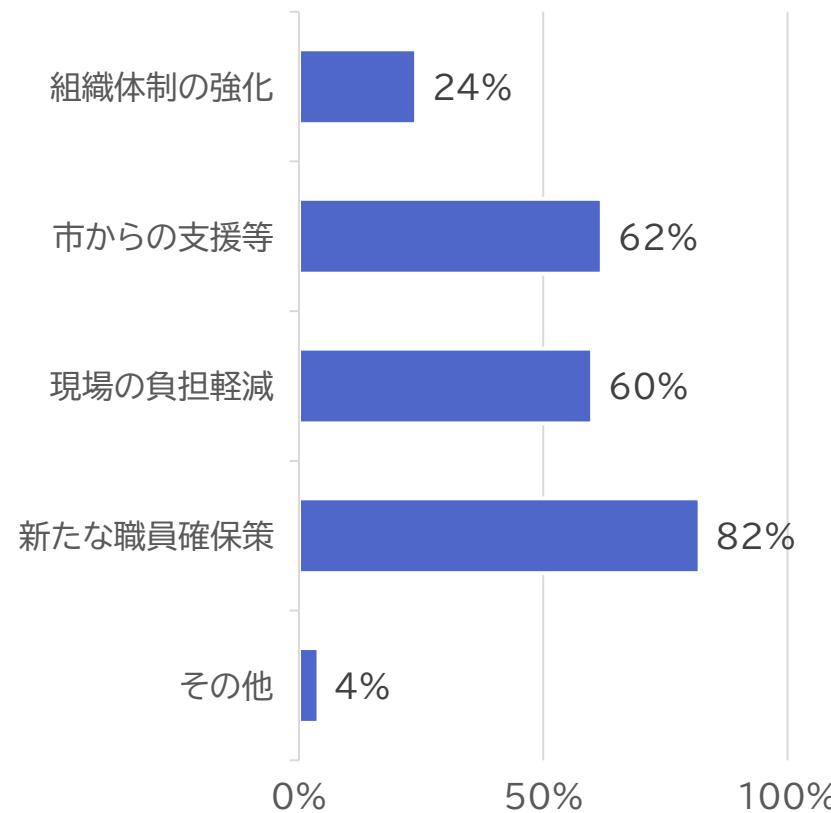


『困難』・『やや難しい』と答えた理由(抜粋)

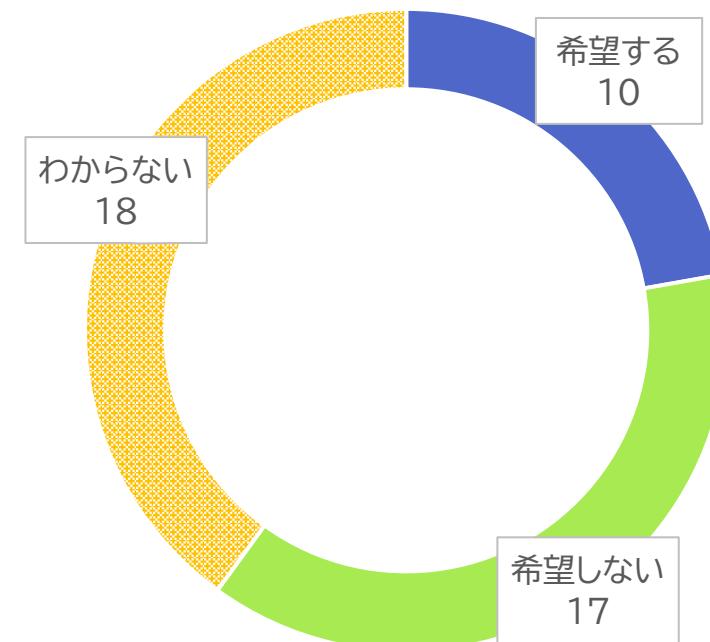
- 職員の高齢化で、定年退職が多い
- 人材の採用が思うようにできない(「退職にあわせて都合よく」などは難しい)
- 運営委員の高齢化もあり、組織体制を維持できない

3. 今後の運営について

(2) 現在の体制を継続するために
必要なこと〔複数回答〕



(3) (他自治体の事例を提示)
運営主体の変更を現時点で希望するか



4. 自由意見(抜粋)

*表現に一部要約あり

【主な意見】

- 事務処理が多く、児童クラブへの要求が高くなっていて、今の体制では限界。市や別の団体に役割を担ってほしい。
- 将来を見据えると、別の団体へ運営主体を移行する手法に賛成。
- 過剰な要求、クレーム対応で支援員が疲弊。カスハラ対策は今以上に必要。

【その他の意見】

- 児童クラブの在り方や諸課題の解決について、市が主体的に取り組んでほしい。
- ここ数年で待遇は良くなっているが、もっと魅力ある働き場所になる必要がある。
- やっと体制が整ってきたので、運営体制を見直すことには反対する。

【対象】 支援員及び補助員など働く職員 約1,100人（参考:12/1時点1,127人）

【回答数】 387人／（回答率）約34%

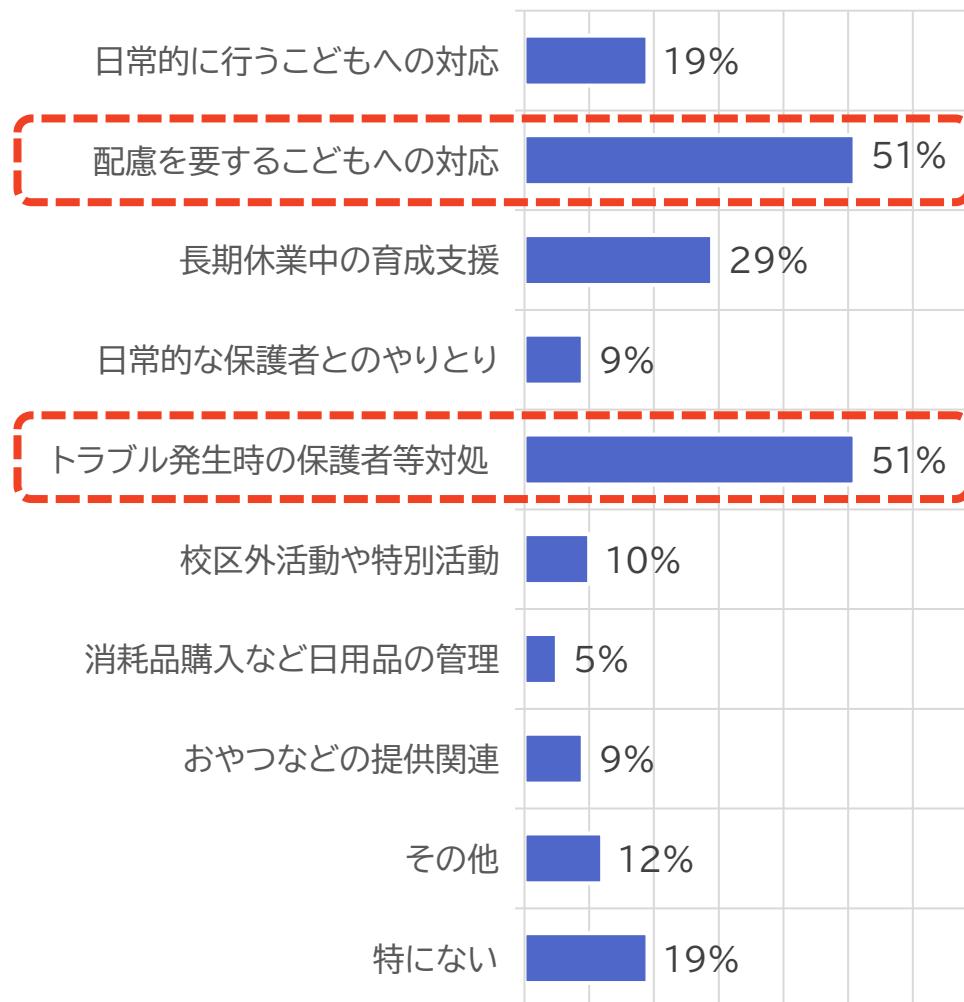
【項目】

■ 勤務する児童クラブ／勤続年数／支援員・補助員の区分

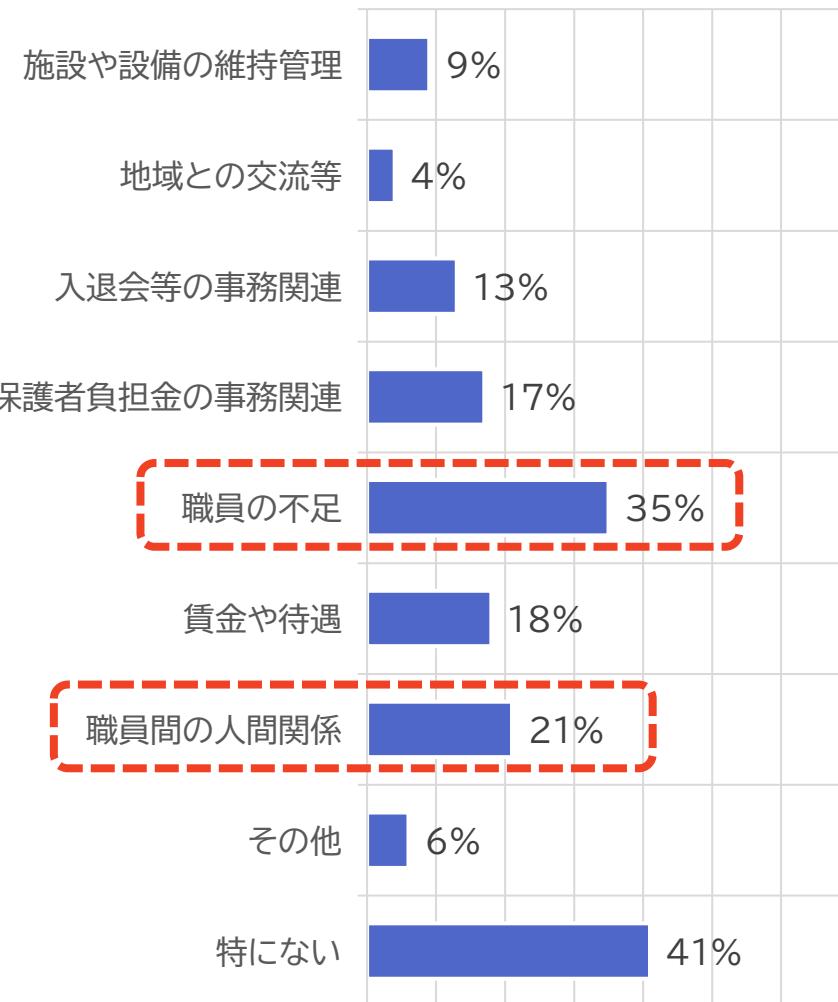
- ① 月の勤務日数
- ② 月の勤務時間数
- ③ 業務の中でやりがいを感じているか
- ④ 日常業務の中で、負担が大きいことや困っていること
- ⑤ 日常業務以外で、負担が大きいことや困っていること
- ⑥ 児童クラブに求められる役割で重要と考えている項目
- ⑦ 児童クラブの運営で改善点であると思う項目
- ⑧ 新たに取り組みたいことや、取り組んでほしいこと
- ⑨ 別団体による運営について
- ⑩ 自由意見

(2) 支援員等へのアンケート 《調査結果》

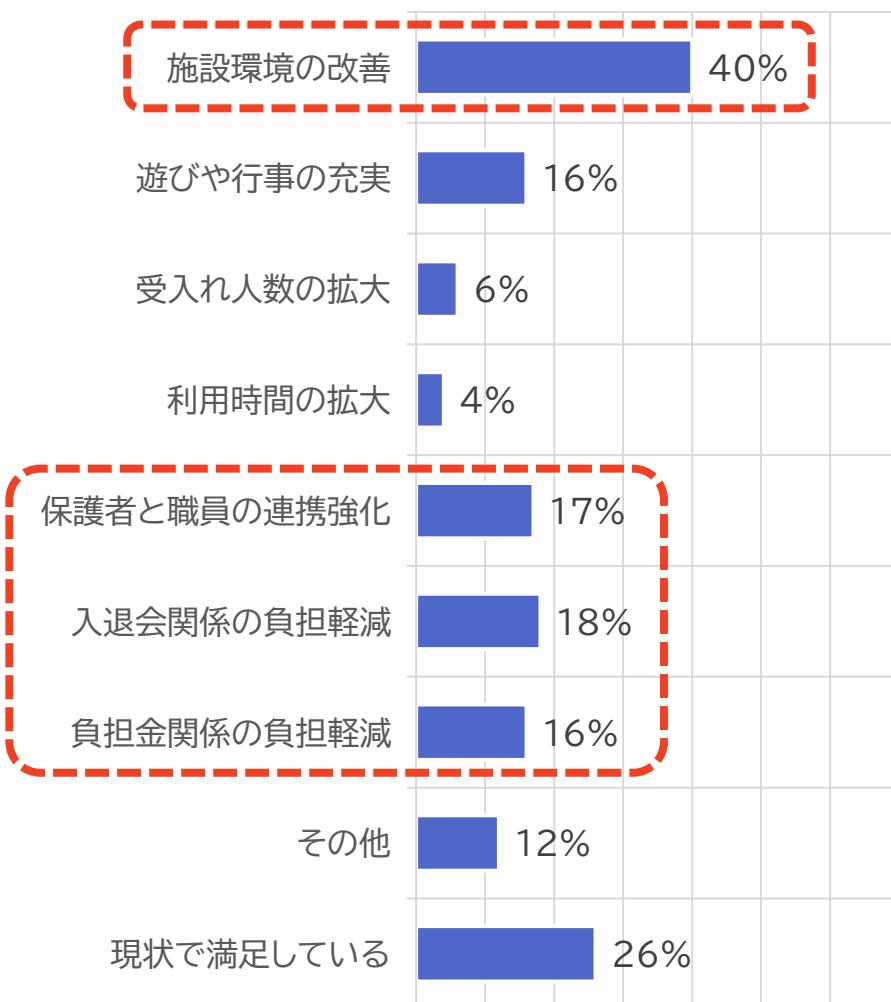
④ 日常業務の中で負担が大きい ・困っていること(複数回答)



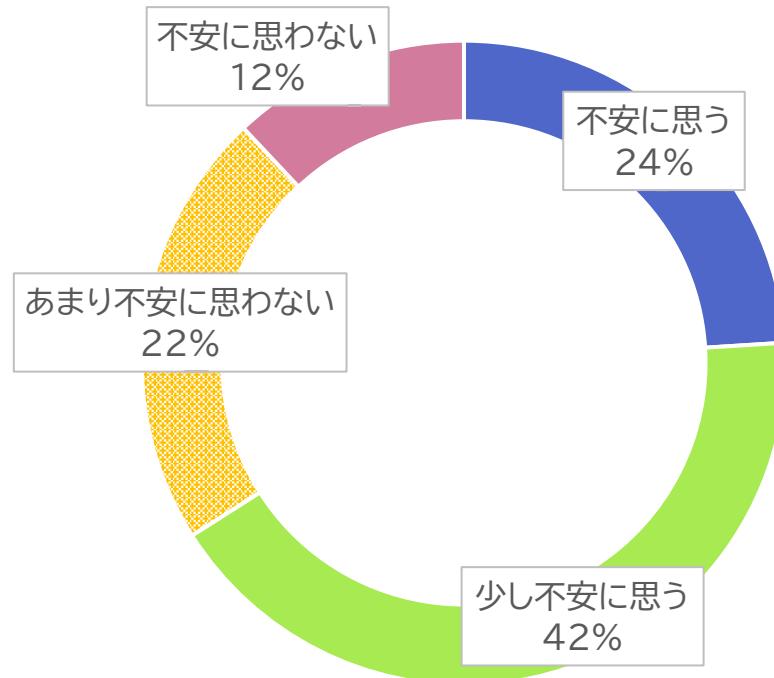
⑤ 日常業務「以外」で負担が大きい ・困っていること(複数回答)



⑦ クラブ運営の改善点(複数回答)



⑨ 別団体による運営について



《『不安』・『少し不安』と答えた理由》

- 具体的にどうなるかわからないと不安
- 現状に満足、今の体制が変わると自分たちの給与や働き方が今と変わるかも
- 利益重視になつたら、利用料金があがつたりサービスが低下したりするかも

【対象】通年利用の児童とその保護者 約4,700組（参考:12/1時点4,734組）

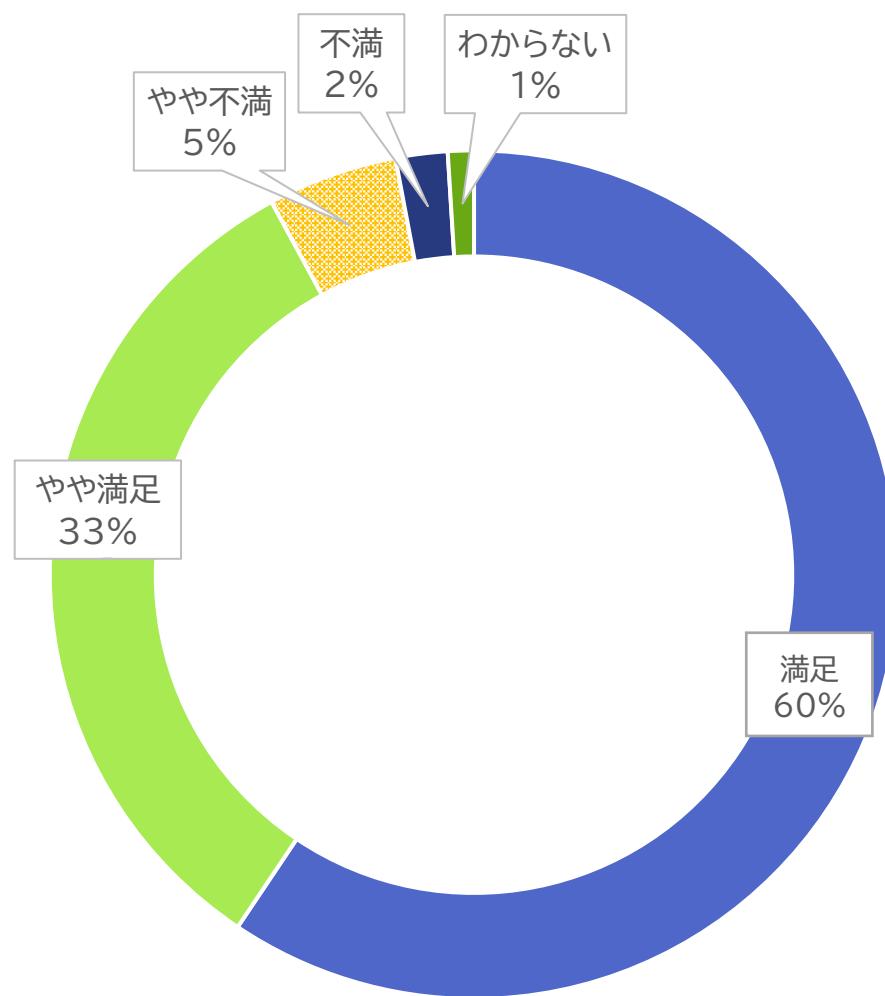
【回答数】1,529人／（回答率）約32%

【項目】

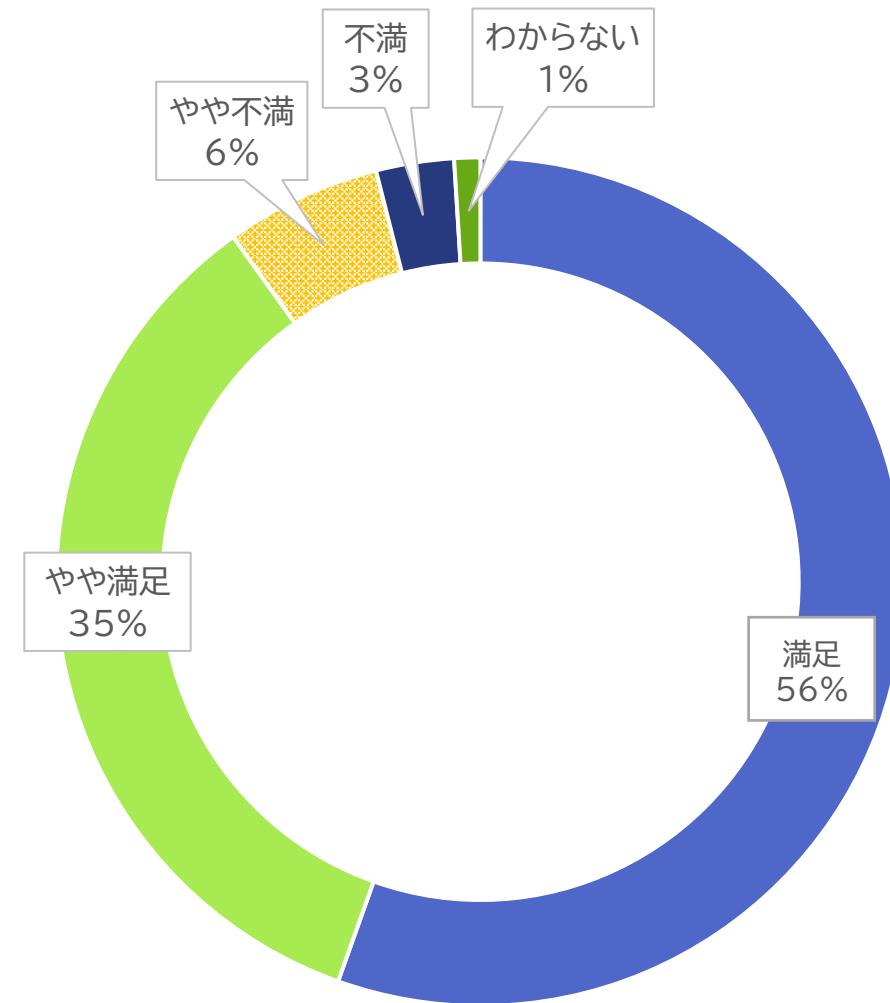
■ 利用する児童クラブ／学年

- ① 利用頻度
- ② お子さんはクラブでの時間を楽しく過ごせているか
- ③ 支援員・補助員のお子さんに対する接し方(聞く姿勢や話し方など)
- ④ 保護者からクラブに話や相談をしやすい環境や関係性
- ⑤ 現在の児童クラブに対する総合的な満足度
- ⑥ 児童クラブに求められる役割で重要と考えている項目
- ⑦ 児童クラブで改善してほしい項目
- ⑧ 地域の運営委員会が運営し、職員は運営委員会が雇用していることの認知
- ⑨ 自由意見

② お子さんがクラブでの時間を 楽しく過ごせているか

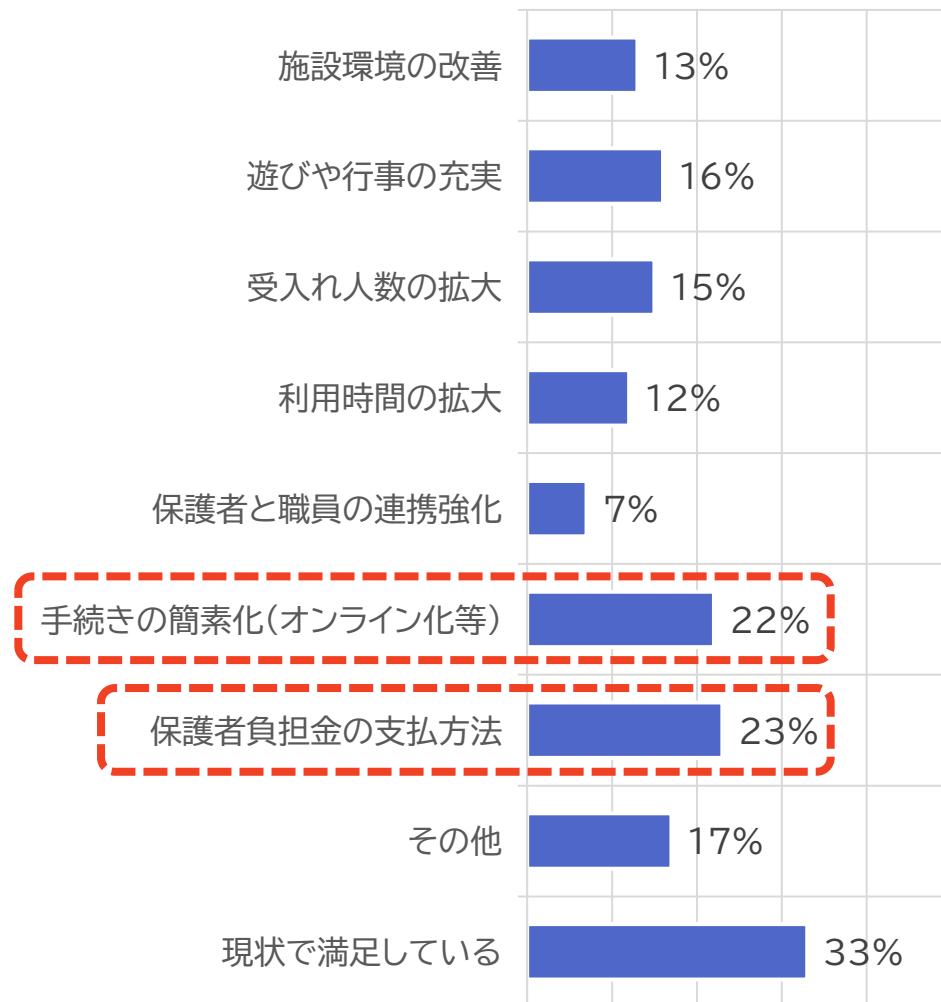


⑤ 現在のクラブへの総合的な満足度

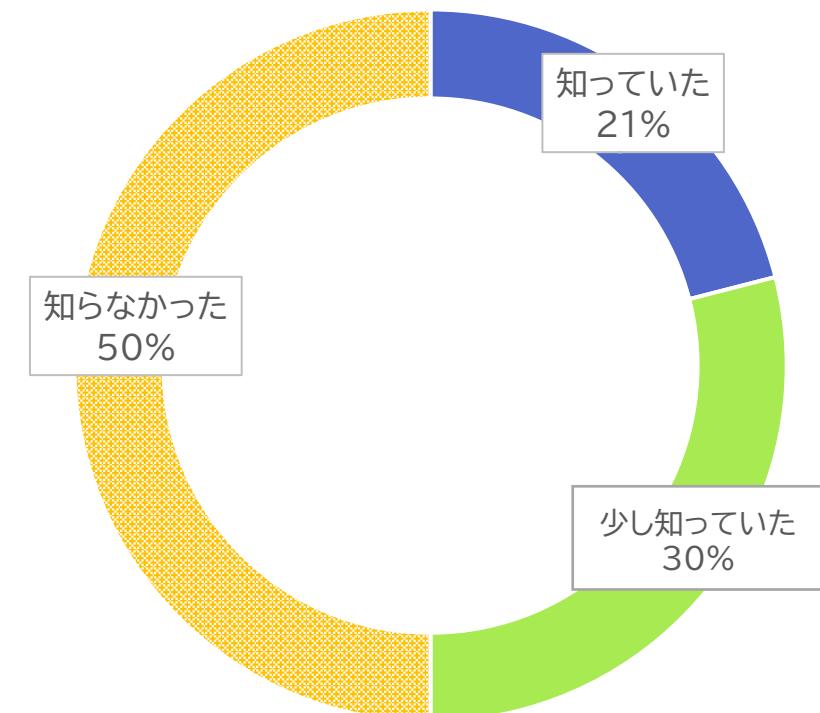


※端数処理で100%にならない場合があります

⑦ 改善してほしい項目(複数回答)



⑧ 地域の運営委員会が運営し、職員は運営委員会が雇用していることの認知



※端数処理で100%にならない場合があります

【対象】他自治体での実績や本市事業への参画意向をもつ法人又は団体

【参加数】3者

【内容】・市場性の有無(参入意欲の確認)

・人材確保(確保の方法や雇用継続の考え方)など

【結果概要】

- 本市が運営主体を公募した場合、参入する可能性があることを確認
- 現在の運営ルールなどを一定踏襲しながらの実施が可能
- 継続雇用を第一、新規採用も実施。今の処遇を基とし、説明会や個別面談を実施
- 研修の充実をはじめ、民間のノウハウを活かした運営やサービスの向上

運営委員会・支援員等に関すること

- 約半数で『当面継続できる見込み』という回答があった。
 - * 継続するためには『庶務的な事務負担の軽減』や『市との業務分担の見直し』、『クレーム対応の体制』などへの改善が必要という意見が多かった。
- 一部では、民間企業等主体の運営への変更を希望する回答があった。
 - * 希望するが、詳細がわからないことへの懸念・不安の声が寄せられた。
- 運営体制や人材確保について、市が主体的に検討してほしいという意見もあった。

利用者に関すること

- 現状に満足する意見が多く、児童クラブへの感謝の声も多くいただいた。
 - * 『保護者負担金の現金払いの見直し』や『手続きの簡素化』といった負担軽減に加え、子育て支援としてサービスの公平性と更なる充実への要望もあった。



- ◎ 運営委員会と市の業務分担などの見直しを実施
- ◎ 継続が難しいと回答した運営委員会と今後の方向性を協議